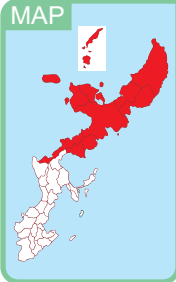


ふれあう 農林漁業体験 北部



山々が海岸線まで迫る沖縄本島の山岳地帯であるやんばるは、水と緑の宝庫であり、グリーン・ツーリズムをはじめ、エコ・ツーリズム、ブルー・ツーリズムなど地域に根ざした特色ある体験、交流が盛んに行われている。10月上旬～3月下旬のみかん狩り、7月のぶどう狩りは、やんばる特有の収穫体験で、甘酸っぱい香りと季節の味が堪能できる。マリノ、漁業体験では透き通った青い海でダイビング、釣り、パイオ漁などが楽しめる。市町村においては、農林漁業、手作り工芸、郷土文化などのバラエティーに富んだメニューを通して、地元の人とのふれあい、農業や文化、暮らしがりを体で実感できるといううれしい企画もある。やんばるのグリーン・ツーリズムは体験を通じて、心も身体も元気になる、自然と人情あふれる心のふるさである。



【がらまん塾】  
自主自立の活力ある地域づくりのために、多彩な企画で、楽しませてくれる。「じゃがいも掘りと童謡大ピクニック」の企画には数多くの参加者でにぎわう。(宜野座村)



【農林漁業体験】

風光明媚な恩納村の海で、磯釣りをしたり、ハーリーをしたり、マリノ、漁業体験を楽しんでみてはいかが。恩納村の漁民がホスト役を引き受ける。農業体験ではコーヒー園のオーナーである山城さんが研究を重ねて、おいしい沖縄産の「ヤマーコーヒー」を創出。コーヒー豆の収穫と一杯の沖縄生まれのコーヒーが味わえる。(恩納村)



【～ふれあい牧場～きゆな牧場】

きゆな牧場では、大宜味の丘の上で乳牛とヤギの放牧をしている。酪農を通じて動物たちとふれ合い、農業の大切さや豊かな愛情、自然のすばらしさを実感できる。農家のありのままの生活を肌で感じてみよう。(大宜味村)



【ユートピア牧場】

標高300mの伊豆味高原にある牧場で、乳搾りや乗馬が体験できる。動物とのふれあいを楽しんだ後は、展望台ロジックハウイーで絞られた新鮮なジャージー牛乳、ブラウンスイス牛乳、ジャージー牛乳をたっぷり使用した自家製のソフトクリームがお勧め。(本那町)



【夢香ハーブ園メロウグリーンたかえ】  
70種類ものハーブが年中楽しめるハーブ園。農園で採れたハーブをハーブティー、ウコンハーブ茶、ハーブの石鹸などハーブ製品として地元で加工販売している。ハーブの花が一面に咲きみだれる4月にはハーブ祭りを開催予定している。事前に申し込みをすれば、ハーブ園での体験 ジャムや石鹸、ポプリづくりやハーブの育て方、使い方の教室もやっている。(東村)

「貴重な体験」

その他

【農業体験学習】

伊江村では、サイクルラリー観光と合わせて農業体験学習を開催している。ジーマミ掘り体験、芋掘り体験、さとうきび収穫、黒糖づくり、島豆腐づくり等、収穫から試食まで楽しめる農業体験、磯釣り、追い込み漁、スノーケリング等の漁業体験、島舞踊、三味線などの芸能・文化体験まで、楽しい企画で、伊江島を存分に満喫しよう。(伊江村)

【ぶどう狩り】

役場前の十字路を中心に11のぶどう園が点在している。甘くてみずみずしいぶどうを味わうべく、ぶどう狩り体験を楽しんでみよう。(今帰仁村)

する・知る。

「めんそーれ水と緑の郷、やんばるへ。自然と触れ合ってみませんか？グリーン・ツーリズムの原点がここにある。土を踏み緑に心預け、農を知る。緑の深さ、水の深さ、心の深さ。感動体験があるのを待っている…」



【みかん狩り】

毎年10月～2月の実りの時期になると、伊豆味の各みかん農園で、みかん狩りが楽しめる。時期に応じて何種類かのみかんが収穫でき、入園料を払えば、園内では食べ放題。是非、体験してみよう。(本那町)



【体験農園アグリ ネットワーク有銘】  
「ふれあい体験農園」畑を無償貸与し、体験農園を通して都市と農村の交流を図る。収穫の時期(3月)には、畑でとれた野菜を持ち寄って料理したり、菜園のコンクール表彰式をしたり、収穫交流会も開催している。是非、農業を体験してみたい。(東村)

【慶佐次川 マングローブ林 カヌー体験】



山と遊び、水とたわむれながら東村のエコ&ブルー・ツーリズムを体験してみよう。エコツアーでは、慶佐次川マングローブ林カヌー探検ツアー、やんばる森林ツアー、リポートレッキング等の自然体験が満喫できる。ブルーツアーでは、海人(漁師)がパイオや近海への釣り案内をしており、体験ダイビング、シュノーケルダイビング、ファンダイビング、追い込み漁等の体験が楽しめる。(東村)



【海の学校】

各種体験漁業学習・海鮮料理教室・スポーツ教室(体験ダイビング・ダイビングツアー・スノーケリング)・伊平屋島文化財及び歴史探索・海洋生物観察教室・他(日程によりプランニング見直し可。気軽に問い合わせよう。)(伊平屋村)